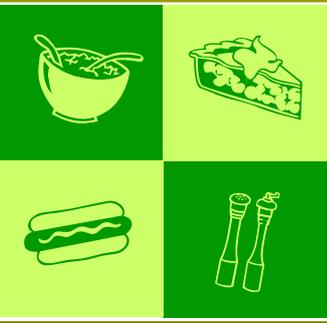


# ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」  
 「土と人情」に囲まれた。ナナミ  
 ちゃんの「私、土の子」奮闘記

ハナの爪とき  
 アピール、カ  
 カトトは林で  
 原木草作り  
 03.15撮影



## 1 今の畑は

厳しい冬の寒さを乗り  
 越えてきたツル豆野菜、  
 初夏の収穫時期に向け支  
 柱を立てネットを張り、  
 豆ツルの誘引枝を立て柵  
 作りに忙しい毎日。カカ  
 トト二人作業で一人前、気持ち  
 合せこなしています。



03.20↑庭畑の絹サヤ  
 に豆ツル誘引用の柵作  
 り、→道から撮影を



## 目次

- 1 今の畑は 1
- 2 「ナナミちゃんのお宿」は? 1
- 3 畑のツル豆も柵作り! 2
- 4 盆と正月が来た!! 2
- 5 チョコッと骨董市話し 2
- 6 三月のお味 2

## ハイライト

3月21日「春分 しゅん  
 ぶん」春分は秋分ととも  
 に、太陽が真東からのぼっ  
 て真西に沈み、昼と夜の長  
 さがほぼ等しくなる日のこ  
 と。「国民の祝日に関する  
 法律」によ  
 れば、この  
 日は「自然  
 をたたえ、  
 生命をいつ  
 くしむ日」  
 とされている。基本的  
 には3月  
 20日なの  
 だが、稀に  
 1日前後ず  
 れる場合が  
 ある。近年は20日の年、  
 21日の年と入れ替わって  
 いる。コメント欄のネタに  
 尽き、この「日本の四季と  
 暦」を購入した2013年の  
 春分の日は3月20日。秋分  
 の日の中日とする前後1週  
 間を春の彼岸という。先祖  
 の霊を供養する仏事が行わ  
 れる日で、日本独自の習慣  
 だとか。その由来の一説と  
 して、極楽浄土を彼岸とす  
 る考え方によるという。極  
 楽浄土は西方にあると信じ  
 られ、太陽が真西に沈む春  
 分と秋分こそ、それに近づ  
 ける日と考えられた。墓参  
 りに行かなくっちゃ・・・



春の彼岸、カカ  
 は庭の花で仏花、  
 黄色のレンギョウ  
 緑の水仙 緋色の  
 緋寒桜を供える。

ノ屈んで誘引枝を  
 土に刺し、立てる  
 ←枝を支柱にヒモ  
 で固定、誘引ネッ  
 トも張り終え絹サ  
 ヤ2畝柵作り終  
 へ→絹サヤ2畝の  
 間にあるノラボウ  
 畝、ネットを開き  
 古い葉や雑草を片  
 付け追肥をし、花  
 咲くまでの管理。



ノラボウ畝  
 作業ノ夕方  
 ナナミちゃん  
 のお宿前の  
 畑、←昨年一  
 番早く蒔いた  
 ホウレン草畝  
 ←霜除け  
 ネットを外す



## 2 「ナナミちゃんのお宿」は?



↑03.07  
 お宿から  
 庭の梅林  
 が満開、  
 匂うよう

梅の香も遠退き、水仙や色々な桜が庭に  
 咲く春です。フキノトウの盛りは過ぎ  
 て、フキにコゴミ、山ウドやタラの芽、  
 コシアブラなど山菜の季節が来ます。



冬眠から今だ  
 目覚めないよう  
 な宿。冬景色や

ナナミちゃんのお宿、西側の格子窓から↑白銀に輝く甲斐駒ヶ岳、冬だけの景色。ノグリーンピースご飯、→人参が彩り、具沢山の五目ご飯



### 3 畑のツル豆も柵作り

庭畑の絹サヤより先に柵作り始めた。ツル豆はウドンコ病などが発生しやすい、畑はウナギの寝床のような形状なので、隣接する野菜畝とツル豆柵の間隔、

通風や日当たりなど考え、頭を悩ますカカ、畑はパズル?



03.19↑グリーンピースの霜除けネットを外し白マルチも取る →杭を打ちネットを張り、カカは誘引枝の固定中 →グリーンピースの柵も完成。



↑杭の先端をナタで尖らし →トトが木ツチで打ち込み、ツル誘引柵の支柱に。



03.17↑スナップエンドウの霜除けネットを外し、雑草を抜く。



↑誘引枝の先端をナタで尖らし ←枝を刺して豆ツル誘引用の柵に固定するカカ、右は玉ネギとニンニクの畝。

### 4 盆と正月が来た!!



←03.01当日席予約OK 「八嶋」竹重をいただく、テーブルに座りカカトト ウっ3年以上予約が取れなかったのに、今年は2回連続OK これって運を使い切った?

→03.18山口工務店 BBQパーティで買った賞のディナー券 「クイクチーナ イタリアーナ」電話予約OK、手の込んだ料理が次から次と!! 料理は説明が頭に入らず お腹には入ったカカトト おいしく楽しい3月、ありがとう!!



### 5 チョコッと骨董市話し



↑03.10紅梅満開の甲府護国神社の骨董市 →「古伊万里 染付小皿」約10.7cmの小皿、笑っている様にも見える小鳥の絵が面白く、悩んだ末に購入。



山梨の骨董市と言えば、毎月の第2日曜日と第4日曜日に開催される甲府護国神社の市。毎年10月に開催の「台ヶ原宿市」造り酒屋七賢の敷地内で骨董祭り。「富士吉田の火祭り」の開催に合わせ出店。4月以外の毎月「かつぬま朝市」などでも骨董店が数店。冬季以外の期間に「清里の牧草地」のイベントに数店、などが在ります。

### 6 三月のお味



わが家の庭はフキだらけ、日向や日陰に南に北や西側など色々な場所に植えてあり、畑にも。蒨味噌作りも2月末と3月に数回作りました。「蒨味噌」蒨の臺と同量の自家製丹波黒豆味噌を使い、大きく切った蒨の臺を、砂糖に味噌などで煮込み水気が無くなれば出来上がり



↑03.11蒨の臺の後を追いかけるように蒨の若葉。「蒨若葉の佃煮」柔らかな若葉を茎ごと摘んで、味付けオカカと煮付けます。柔らかな蒨の食感と香りが絶品、今だけの贅沢な一品です。

「蒨の臺のオリーブオイルパスタ」→炒めたベーコンに茹でたパスタと切った蒨の臺を入れ、バターに粉チーズでコクをオリーブオイルで炒めれば出来上がり!! →朝食に蒨の臺のパスタと長ネギワカメ味噌汁、金柑酢と牛乳の健康ドリンク? トトは麺食い人間!!



↑蒨と味噌の香りと味が!!

